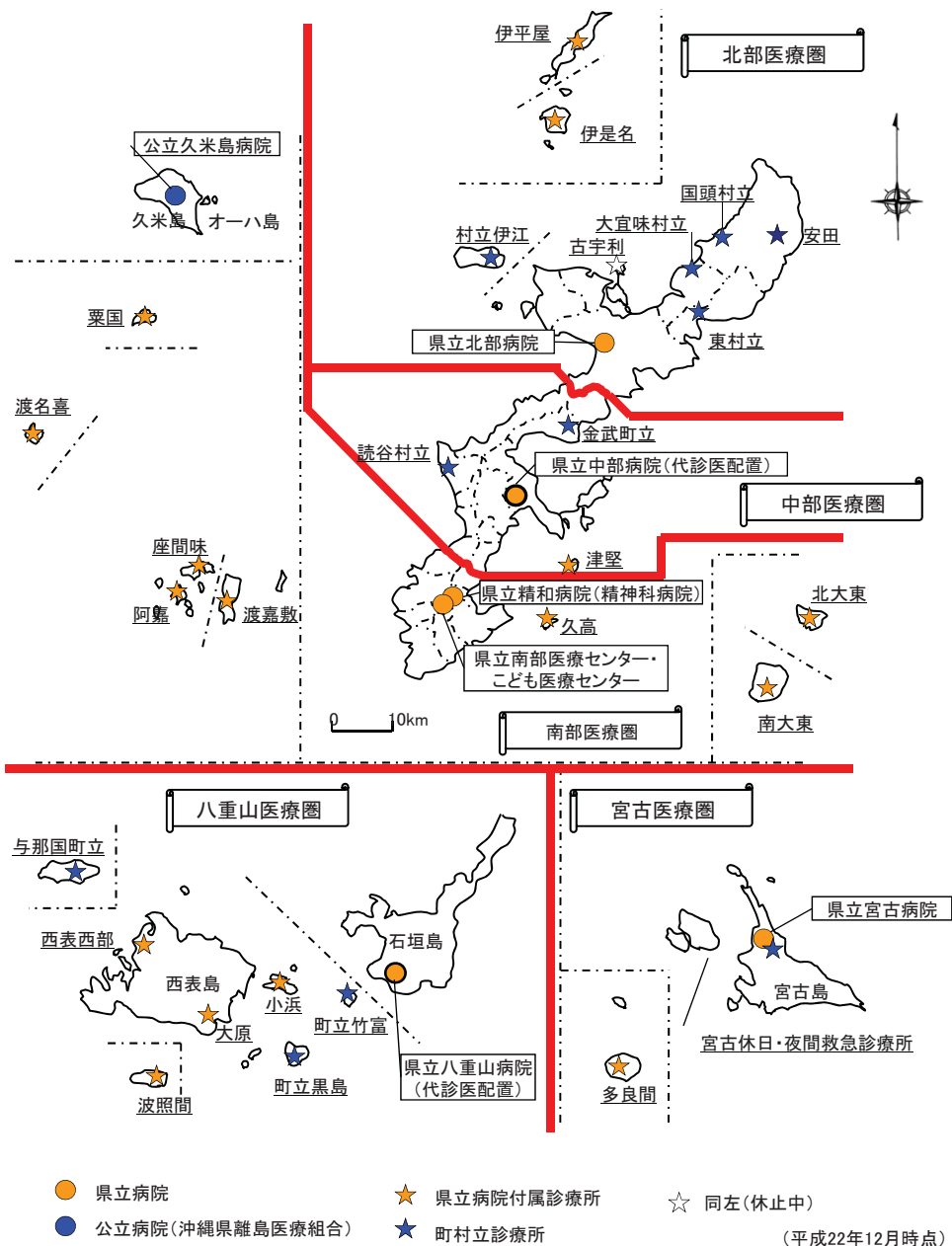


3-2-4 離島振興（5 無地区医師派遣費等補助金）



- 1 無医地区医師派遣事業 及び 2 代診医派遣事業
 ……類似の事業が全国を対象に存在
- 3 離島勤務医養成事業 及び 4 専門医派遣事業
 ……沖縄のみの事業

1 無医地区医師派遣事業
 離島・へき地で稼働している県立診療所に県が医師を派遣する事業に補助を行う。
 → 県立診療所(左図 ★ 印の16箇所)に医師を派遣。

2 代診医派遣事業
 離島・へき地診療所の医師が研修への参加等により不在となる期間、県が代診医を派遣する事業に補助を行う。
 → 県立中部病院、県立八重山病院に代診医を配置し、分担して県内の診療所を代診。
 中部病院：北部、中部、南部医療圏(11診療所)をカバー
 八重山病院：宮古、八重山医療圏(5診療所)をカバー

3 離島勤務医養成事業
 離島・へき地で勤務することを前提にした医師養成事業に補助を行うもの。
 → 離島・へき地で勤務する予定で、県立病院で専門的な研修を受けている医師57名のうち12名分の費用を支援。

4 専門医派遣事業
 離島・へき地の中核病院において不足している産婦人科医等について、全国の民間医療機関から医師の短期的な派遣を受け、離島・へき地における勤務経験の機会を提供することにより、医師の確保を促進する事業に補助を行うもの。
 → 複数の県立病院(北部、宮古、八重山)へ民間の医療機関から産婦人科医等を派遣。

3-2-⑤ 離島振興

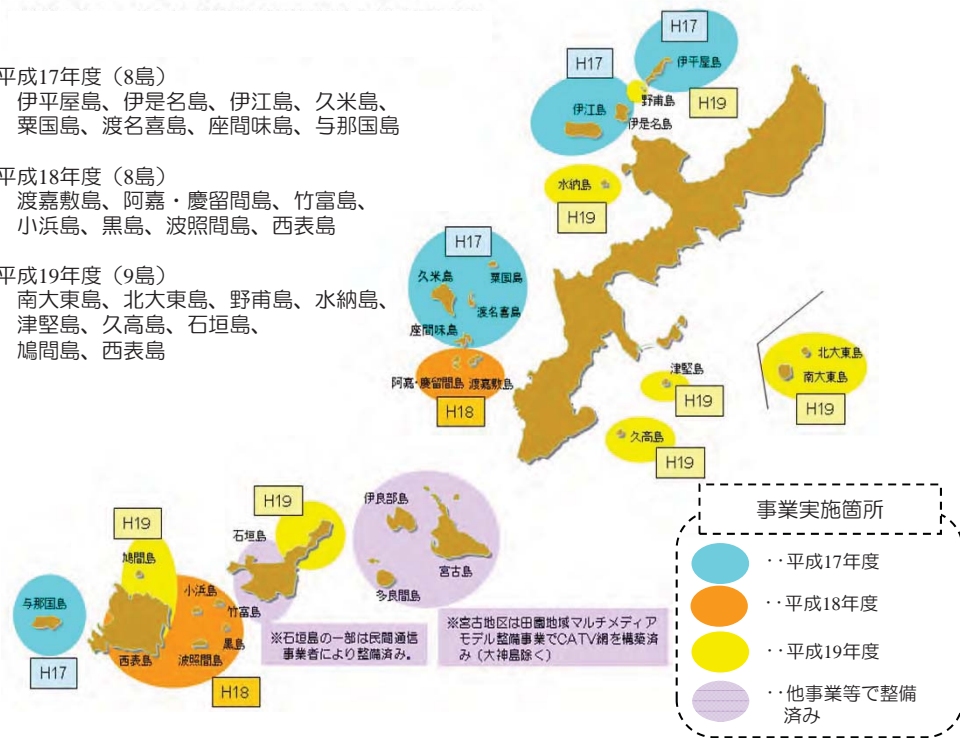
6 情報通信基盤の整備

➤ 離島ブロードバンド環境整備事業（平成17年度～19年度）
 沖縄県の有人離島にADSL等を導入するため必要な設備等を整備

平成17年度（8島）
 伊平屋島、伊是名島、伊江島、久米島、
 粟国島、渡名喜島、座間味島、与那国島

平成18年度（8島）
 渡嘉敷島、阿嘉・慶留間島、竹富島、
 小浜島、黒島、波照間島、西表島

平成19年度（9島）
 南大東島、北大東島、野甫島、水納島、
 津堅島、久高島、石垣島、
 鳩間島、西表島

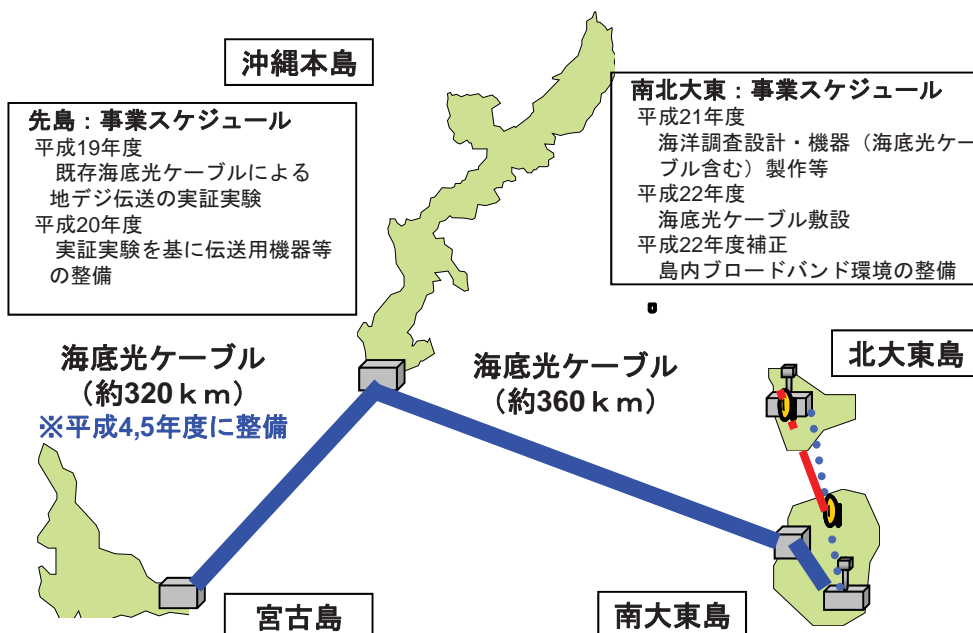


事業効果

地理的な情報格差の是正が図られ、地場産業の情報発信の円滑化やブロードバンド環境を活用した事業の展開等が可能となるとともに、教育・医療・福祉へのITの利活用等が図れる。

➤ 地上デジタル放送実施のための海底ケーブル等の整備等

【先島地区（平成19年度～20年度）、南北大東地区（平成21年度～22年度）】



先島：事業スケジュール

平成19年度
 既存海底光ケーブルによる
 地デジ伝送の実証実験
 平成20年度
 実証実験を基に伝送用機器等
 の整備

南北大東：事業スケジュール

平成21年度
 海洋調査設計・機器（海底光ケーブル含む）製作等
 平成22年度
 海底光ケーブル敷設
 平成22年度補正
 島内ブロードバンド環境の整備

事業効果

- | | |
|----------------|---|
| （先島地区） | （南北大東地区） |
| ①地上デジタル放送視聴可能 | ① 県域放送視聴可能 |
| ② Q A B放送視聴可能に | ② 地上デジタル放送視聴可能 |
| | ③ 高速大容量の通信手段が確保され、
情報通信基盤の高度化に向けた環境が整備 |

※離島（石垣市等）については、総務省の補助金（宮古島以南=平成20年度、南・北大東間=平成22年度）を活用してデジタル化対応のための中継局を整備

3-2-⑥ 離島振興

7 離島地域の電力供給

<現状>

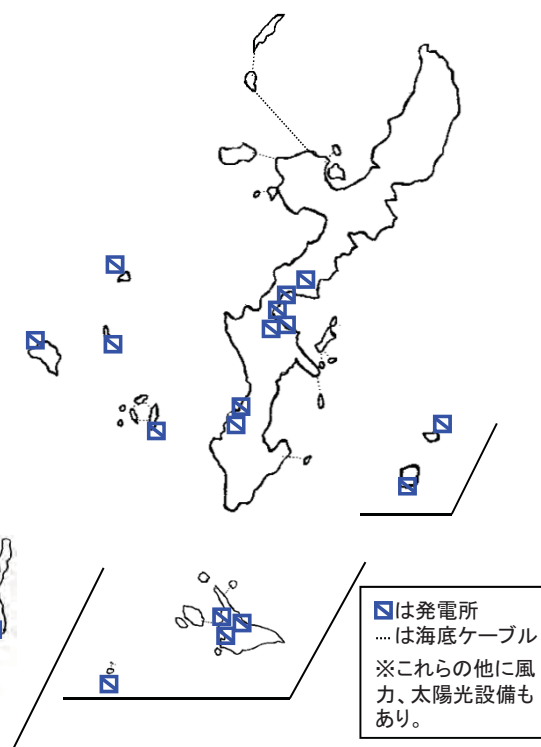
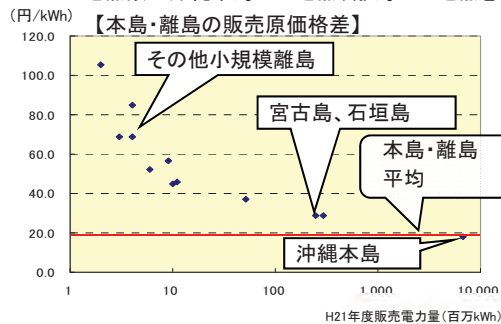
有人離島への電力供給は、小型の火力発電及び海底ケーブルを使った送電によりほぼ100%に達しているものの、離島の規模の狭小性と遠隔性により、燃料費や修繕費が著しく高く、本島に比べて供給コストが高い。ただし、電力価格については、沖縄電力は離島と本島も合わせた統一価格とし、離島のコストを全域で負担している。結果として、離島問題は沖縄における高い電力料金の一因となっている。

(参考1) 発電設備の概要

※平成22年3月31日現在

本・離島別	地点数	台数	最大出力(kW)
沖縄本島	7	16	2,045,000
離島	15	77	190,860
合計	22	93	2,235,860

※地点数は沖縄本島GT2地点、離島GT2地点を含む



(参考2) 運用中の海底ケーブルと敷設支援

区間	回線名	長さ(km)	運用年月	備考
知念~久高	2号	6.63	H8.5	
藪地~平安座	1号	3.78	S44.9	
平安座~浜比嘉	2号	1.52	S59.1	
勝連~津堅	2号	5.81	H8.11	
備瀬崎~伊江島	2号	6.74	S57.2	
備瀬崎~伊江島	3号	6.13	S62.9	
瀬底~水納	1号	4.48	S56.1	沖縄開発庁が敷設補助
上運天~古宇利	2号	1.83	S59.2	
今帰仁~伊是名	1号	23.69	H15.4	
今帰仁~伊是名	2号	23.66	H18.3	
伊是名~伊平屋	2号	6.42	S61.3	
伊是名~伊平屋	3号	6.42	H15.7	
渡嘉敷~慶留間	1号	5.18	H元.10	
渡嘉敷~座間味	2号	7	S59.2	
座間味~阿嘉	2号	3.06	S59.2	
多良間~水納	1号	8.74	H元.8	沖縄開発庁が敷設補助
久松~伊良部	2号	5.18	S49.6	
久松~伊良部	3号	6.8	H12.7	
狩俣~大神	2号	3.99	H18.10	※1号については沖縄開発庁が敷設補助
石垣~竹富	1号	4.24	S49.6	
石垣~竹富	2号	4.57	S60.1	
竹富~小浜	1号	7.83	S49.6	
竹富~小浜	2号	9.38	S60.1	
石垣~小浜	1号	13.31	H18.11	
小浜~西表	2号	2.69	S60.1	
小浜~西表	3号	2.68	H14.8	
竹富~黒島	2号	11.15	H8.9	
西表~鳩間	1号	5.76	S58.7	沖縄開発庁が敷設補助
白浜~内離	1号	1.65	S60.7	沖縄開発庁が敷設補助
内離~舟浮	1号	2.36	S60.7	沖縄開発庁が敷設補助
西表~下地	1号	6.86	S63.4	沖縄開発庁が敷設補助
下地~上地	1号	0.7	S63.4	沖縄開発庁が敷設補助

<今後の課題>

地球温暖化対策としての再生可能エネルギーの導入、既設海底ケーブルの老朽化による取替えなどの課題を抱えており、離島のさらなる電力供給コストの低減化・二酸化炭素排出抑制に向けた検討および支援が必要ではないか。